

整理番号：1－2

提言題名：小児科誘致について

【提言要旨】

現在子供を2人育てながら、都内でフルタイムで働いてる者です。

子供達と自然の多い環境下で暮らしたいと思い、取手市への移住を検討しております。何度か足を運ばせてもらいましたが、利根川の景色や、緑が多くある景観、また皆様のご尽力で駅前なども綺麗に整備されとても素敵な場所だと思いました。

またウェルネスプラザの3階では、リーズナブルに子供が遊べるスペースがあり、とてもありがたいです。

今後子育て世帯への支援や、環境整備に力をいれてもらえると大変嬉しいです。

そんな中でお願いしたいのが、小児科の誘致です。他近隣市に比べて、取手市の小児科がとても少なく感じており、移住にあたって1番懸念しております。

現在住んでいる市でも2年前まで、小児科は3施設しかなく、しかもそこに全体的子供が集まるため、予約の争奪戦…

WEB予約できるところには時間ピッタリで待ち構えていても、1分後には60人まちという状況で本当に困っておりました。

2年前にキャプスクリニックができてからは365日対応夜の9時まで、WEB予約可能という神対応に何度も助けられました。通いやすいかかりつけ小児科があることは、子育て世帯にとっては大きなメリットになると思います。

更なる発展に向けて、ご検討頂けると幸いです。

(令和7年8月受付)

【回答要旨】

小児医療につきましては、取手市のみならず茨城県全体において小児科、小児科医数が全国平均を下回っており、不足している状況です。

このような状況の中、市としましては、取手市を含む常総地域（取手市・守谷市・つくばみらい市・常総市・利根町）における休日および夜間の子どもの救急医療を担うJAとりで総合医療センター運営費の一部を補助するなどにより医療体制の充実に努めております。

ご指摘のとおり、小児救急医療については、子どもとその家族の安心を支える重要な医療サービスです。

市としましては、必要な医療が受けられるよう、小児科の誘致のみならず近隣

自治体、小児救急医療を担う医療機関、医師会などとも連携し、情報通信技術（ICT）などを活用した医療サービスの構築を検討していきたいと考えています。
（保健センター 令和7年8月回答）